

ラグビーワールドカップ2019™ 釜石開催に向けて

2019年に岩手県・釜石市でラグビーワールドカップが開催されます。イベントを通し震災復興や産業振興も期待される本大会、受け入れ側の沿岸地域企業に、本年の展望も含めて伺いました。

ラグビーワールドカップ2019™の概要

ラグビーワールドカップは、世界中のラグビープレーヤーにとっての憧れの舞台であり、夏季オリンピック、サッカーワールドカップに次ぐ規模となる世界三大スポーツイベントのひとつです。

- 開催期間**
2019年
9月20日(金)～11月2日(土)
- 参加チーム**
20チーム
- 試合数**
48試合
- 開催都市**
**岩手県・釜石市を含む
日本全国12都市**



岩手・釜石開催の意義

岩手県釜石市は、「自然に恵まれた魚の街」「近代製鉄発祥の鉄の街」そして「ラグビーのまち」です。1960年代の10万人近い人口が、産業構造等の転換により減少。さらに2011年の東日本大震災津波による影響もあり、その後も人口の減少傾向が続く中、ラグビーワールドカップ2019の岩手・釜石開催は、様々なレガシーを次世代の子どもたちへ継承し、地域の一層の発展へと繋げていく大きな役割を担っています。



公益財団法人
いわて産業振興センター

理事長
立花 良孝

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
旧年中は、いわて産業振興センターの事業運営に特段のご理解とご支援を賜りましたことに厚く御礼を申し上げます。
今年も、よろず支援相談や設備貸与、取引・研究開発支援など様々な活動を通じて企業の皆様のご支援に努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。
さて、岩手の産業界では、昨年は、大規模な自動車部品工場の着工や半導体工場の立地が発表されるなど明るいニュースがありましたが、一方で、本格的な人口減少社会に入り、今、人材難という課題にも直面しています。
被災地の復興を円滑に進めていく上でも、岩手県が策定した「ふるさと振興総合戦略」で掲げる「岩手への新しい人の流れを生み出す」ためのオール岩手での取組がますます重要となっているものと考えております。
当センターでも、昨年から岩手県が中心となり、経済界・産業界の皆様のご支援により造成された基金により、理工系の学生・UIターン者に対する奨学金返還支援に取

TICKET チケット情報

大会のチケットは、2018年1月27日(土)から、大会公式チケットサイト(tickets.rugbyworldcup.com)にて、抽選申込受付が開始されます。席種別のチケット料金、購入方法等の詳細は、公式チケットサイトをご確認ください。



チケットの購入にはID登録が必要です。今すぐ公式チケットサイトからID登録をしよう!

tickets.rugbyworldcup.com
ラグビーワールドカップ チケット 検索

通常チケット

開催都市住民先行
抽選販売申込期間 2018年3月19日～4月12日

スタジアムパック (オリジナルネックストラップ付き)

一般抽選販売申込期間 2018年1月27日～2月12日
※釜石開催の2試合が観戦できるセット券

※開催都市住民:岩手県にお住まいの方はすべて対象となります。居住都市で開催される試合のみ申込ができます。(岩手県在住の方は釜石会場の申込ができます。)

釜石開催の試合日程

2019年9月25日(水) フィジー



アメリカ地区第2代表

2019年10月13日(日) アフリカ地区代表



敗者復活予選
優勝チーム

有限会社丸和

代表取締役 小澤 伸之助

シェフ弁当の目的は、外食の「味」を中食へ、時空を越えて「地域の味」をお届けすることです。本年は事業開始して3年目に入ります。今年は、エリアを拡げて、より速くの事業者の素材、味を県内外から幅広く開発していきます。
ラグビーワールドカップ開催に向けて、岩手そして三陸の素晴らしい素材と地域の人を掛け合わせた味を「お弁当」と

しておもてなしたいと思っています。
地方は、日本全国にあります。
地域の事業者や飲食店の味を時空を越えてどの地域でも、その場に居ながら、食することができる仕組みができれば、お客様にとっても事業者にとっても新たな地域活性化につながると信じております。

企業データ 会社名: 丸和 所在地: 釜石市大町1丁目10-5 電話: 0193-22-3720
創業: 平成59年6月 業種: お弁当惣菜製造販売業 URL: http://chefs-bento.com/



三陸花ホテルはまぎく

(株)浪板観光ホテルリゾート 代表取締役 千代川 茂

東日本大震災津波から3年で被災地は満7年を迎えます。日本政府・岩手県の震災復興予算のインフラ整備、公営住宅・高速道路等大型整備も進み、本年6月の岩手宮古～北海道室蘭のフェリー航路運航、来年2019年3月予定の旧JR山田線復旧、三陸鉄道移管開業など本年はラグビーワールドカップ開催に向けた復興完成準備希望の年となります。
ラグビーワールドカップ開催により東南アジア、東アジアの訪

日外国客や欧州・アメリカ等の英語ラビー圏からの誘客に期待出来ますので、東日本大震災津波の復興を世界に情報発信提供できるように岩手県観光PRに貢献します。
ホテルはまぎくには昨年インバウンド客の観光案内に、英語・北京語対応可能な会話ロボット女将「花子」が登場しました。ロボットはまだ難しい会話はできず苦戦しておりますが、来年ラグビーワールドまでには会話が上達しておりますので、皆様のお越しお待ち申し上げます。

企業データ 会社名: (株)浪板観光ホテルリゾート 所在地: 上閉伊郡大槌町吉里吉里14番地(浪板海岸) 創業: 昭和48年2月(会社設立) 業種: 国際観光旅館
企業名: 三陸花ホテル はまぎく 電話: 0193-44-2111 URL: https://www.sanriku-hana.jp/



り組むとともに、岩手県から委託されている「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、企業の経営戦略に適う人材誘致に取り組んでいますが、今年も関係機関の皆様と一緒に岩手の人材確保対策に積極的に取り組んで参りたいと考えております。
また、岩手県、県内銀行の支援で再造成された「いわて希望応援ファンド」による助成を再開するほか、地域の活性化に大きな役割を果たしている県産品の海外も含めた販路開拓や、ものづくりでは、産学官で農林水産業の自動化、ロボット導入など新たな分野の事業にもチャレンジし、岩手の産業の発展に貢献していきたいと考えております。
東日本大震災津波から7年、被災地では、市街地の住宅・商業施設の整備が急ピッチで進められています。
復興の姿が形として現れてきている一方、震災前の売上を回復できない企業もあり、当センターとしても、引き続き、長期・無利子融資制度による事業再生支援や販路開拓支援、若手経営者の育成などの事業を積極的に展開し、被災地の産業復興を支援して参ります。
こうした観点から「産業情報いわて」の新年号でも、被災地で今最もホットな話題となっている2019年のラグビーワールドカップとこれを迎える沿岸地域の企業の方々の声を集めていただきました。
新しい年を迎え、役職員一同、力を合わせて、地域産業の発展に寄与して参りますので、本年も一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。